

**令和6年度
第2回豊川市社会教育審議会
会議録**

令和6年10月1日（火）開催

日時：令和6年10月1日（火）午後2時 開会
会場：豊川市音羽文化ホール 大会議室

出席委員（敬称略）

会 長	細 野 文 治	
副会長	穴 吹 富貴子	
委 員	山 口 敏 二	
委 員	池 戸 麻知子	
委 員	塚 越 京 子	
委 員	小 嶋 良 夫	
委 員	柴 田 功 己	
委 員	米 野 美 奈	
委 員	大光明 隆 見	
委 員	志 村 貴 子	
委 員	白 井 康 雄	
委 員	田 中 康 夫	以上12名

※ 委員13名のうち、12名が出席のため、会議開催の定足数である2分の1以上の出席者を満しているため、会議成立。

事務局

教育長	大 江 孝 一	
教育部長	高 橋 純 司	
教育部次長	酒 井 保 吏	
教育部次長兼中央図書館長	坂 田 憲 美	
中央図書館主幹	渡 邊 里 恵	
スポーツ課長	小 原 寛 明	
生涯学習課長	石 黒 泰 基	
〃 課長補佐	早稲田 浩 介	
〃 生涯学習係長	太 田 亜貴子	
〃 主事	流 川 大 地	以上10名

議題

- 1 第3次豊川市生涯学習推進計画進捗状況について
- 2 その他

(午後 2 時分 開会)

「事務局」 皆様、大変お忙しい中をご参集いただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今より、令和 6 年度第 2 回社会教育審議会をはじめさせていただきます。

それでは、始めに細野会長よりご挨拶をお願いいたします。

「会長」(あいさつ) 最近、生涯学習推進委員の方とお話する機会があり、ある講座では、講座そのものが参加者の居場所になっているというようなこともあるということを知り、驚いた。本日の議題は「第 3 次豊川市生涯学習推進計画進捗状況について」ということで、これらの計画は数値で集計していくわけであるが、数値で出る部分の大切さと同様に、数値では表せない部分にも重要なことが隠れている可能性があるため大切にしていきたい。時間も限られているので、内容を整理してご意見をいただき、実りのある会にしたいと思えます。よろしくをお願いいたします。

「事務局」 ありがとうございます。続きまして、大江教育長より挨拶を申し上げます。

「教育長」(あいさつ) 本日は、第 2 回豊川市社会教育審議会ということで、大変ご多用の中お集まりをいただきましてありがとうございます。本日の議題といたしまして、第 3 次豊川市生涯学習推進計画進捗状況についてご報告させていただきます。当該計画は、7 年度が最終年度となり、8 年度に現計画を継続し、令和 9 年度からは豊川市教育振興基本計画への内包が予定されています。審議会終了後のワークショップにおいて、内包に向けた議論が進められていると聞いております。現計画の進捗状況等を踏まえながら、当該計画の内包に向け、お集まりの委員の皆様方からのご意見、ご質問等をいただきながら、円滑に内包が進むことをお願いし、冒頭のあいさつとさせていただきます。

「事務局」 ありがとうございます。なお、本日は、12 名の委員がご出席されておりますので、会議開催の定足数であります 2 分の 1 以上の出席者を満たしておりますことを、ここで報告申し上げます。

それでは、これからの議事進行につきましては、豊川市社会教育審議会規則第 4 条に基づき、会長のもとで進めていただきたいと思います。それでは、細野会長よりお願いいたします。

「会長」 それでは、次第に従いまして、議事に入らせていただきます。議題(1)「第 3 次豊川市生涯学習推進計画進捗状況について」事務局から説明をお願いします。

「事務局」

資料1の「第3次豊川市生涯学習推進計画進捗状況」に基づき説明。

●令和5年度実績自己評価について（（）内は令和4年度実績）

A評価：2事業（3事業）

B評価：48事業（33事業）

C評価：75事業（74事業）

D評価：2事業（13事業）

令和4年度と5年度を比較すると、あまり成果が上げられなかった場合に選択するD評価が11事業減少し、想定した通りの成果が得られた場合に選択するB評価が15事業増加しました。令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられたことなどにより、各事業が予定通り実施できたことが要因と考えられます。

「会長」 ただいまの説明について、ご質問等がありましたら、ご発言ください。

「委員」 効果的な学習情報の提供として、図書館は様々な方において敷居が低く、身近な場所だと思うので、配架できるものを豊川市後援等だけでなく、もう少し間口を広げたほうが良いと思う。

「事務局」 どうしても掲示、配架できるスペースが限られている。また、現状においても多くの掲示や配架の依頼があるため間口を広げるのは難しい状況である。

「委員」 （4）学びの場の充実の2 学校開放体育施設の整備・充実 学校開放（体育施設）について、スポーツ以外の文化活動においても体育施設を利用したい。

「事務局」 団体登録をしてから利用するなど、体育施設を適切に運営するための様々な規則があるので、それらの規則に沿ってご利用ください。

「委員」 実績に対する自己評価は、実施結果が何パーセント増加すればA評価とするなどの基準があるか。

「事務局」 自己評価はそれぞれの担当課に任せており、何パーセント増加すればA評価などの基準は特に定めていない。

「会長」 その他にはご意見等もないようですので、原案どおりご了承いただいたものとしてよろしいですか。

(委員：異議なし)

「会 長」 次に議題(2)「その他」として、せっかくの機会ですので他にお聞きしたいことなどございますか。

(委員：質問事項等なし)

「会 長」 それでは、令和6年度第2回社会教育審議会を終了させていただきます。皆様、ありがとうございました。

(午後3時00分 閉会)